

TOTO

東陶機器株式会社

使い方・お手入れ方法など、商品についてのお問合せは

TOTOお客様相談室へ

**0120-03-1010**

受付時間：平日

9:00～18:00

土・日・祝日 10:00～18:00

(夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

補修部品のご購入は

お近くのホームセンター、お求めの取付工事店

またはTOTOパーツセンターへ

**0120-8282-55**

受付時間：平日

9:00～18:00

土・日・祝日 10:00～18:00

(夏期休暇・年末年始を除く)

修理のご用命は

お求めの取付工事店

または東陶メンテナンス部へ

**0120-1010-05**

受付時間：関東・甲信越地区

8:00～20:00

：上記以外の地区 9:00～20:00

商品に関するご相談や修理については、下記のお取付工事店・販売店へ

本社 〒802-8601 北九州市小倉北区中島2-1-1 TEL.093 (051) 2111 2001.04  
06851R  
再生紙を使用しています

01.5.07

TOTO

# USシステムA型 感知フラッシュバルブ

工事店さまへお願い

貴店名ならびに据付け引き渡し日を保証書にご記入の上、お客様にお渡しください。

## 取扱説明書

### 保証書付

- このたびは、TOTO USシステムA型 感知フラッシュバルブをお求めいただき、誠にありがとうございます。 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は保証書付ですので大切に保管しておいてください。

わくじ

安全上の注意	1～2
特長	3
番号と各部のなまえ	3
作動のしくみとつかいかた	4
使用上の注意	5
LEDのお手入れと点検	6
故障か？！と思ったら	7
調節のしかた	8～12
調節のしかた	13
前洗浄の設定	14
電池の交換	14
手動洗浄のしかた	15
アフターサービス	16
仕様	17
保証書	18
お問合せ先	裏表紙

# 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

- お読みになった後は、お使いになる方かいつでも見られる場所に必ず保存してください。
  - この説明書では、機器を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
- その表示と意味は次のようになっていきます。

**⚠ 注意** この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性がありますを示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	必ず実行していただく「強制」内容です。
	してはいけない「禁止」の内容です。
	分解しないでください。

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

## ⚠ 注意

製品に強い力や衝撃を与えないでください。		
故障や漏水の原因になります。		
電気製品ですから水をかけないでください。		
故障・事故の原因になります。		
感知領域内に障害物がいらないようにしてください。		
誤操作の原因になります。		

## ⚠ 注意

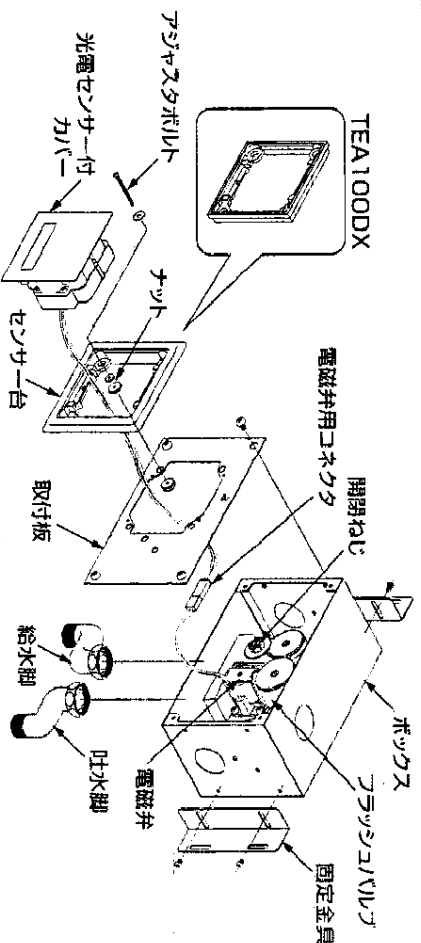
小便器ボウル内に芳香剤、氷などを置かないでください。		
万一、その芳香剤、氷などが排水路をふさぐと洗浄水が小便器からあふれ、家財を汚す原因となります。ご注意ください。		
小便器ボウル内の汚水がスチームに流れなくなった場合は、便器排水路や排水管につまりが生じているおそれがあります。そのまま使用すると洗浄水があふれ、家財を汚す原因となることがありますので、掃除を行ってください。		
フイルターの掃除は止水栓または元栓で水を止めてから行ってください。		
水が噴き出て家財を濡らす財産損害発生のおそれがあります。		
長期間使用しない時は、電池を抜き取ってください。		
漏水など予想しない事故の原因になります。 ※トイレが使用されない場合でも、製品に異常が発生していないか日常の管理が行われる場合はこの限りではありません。		
分解は保守・点検の決められた項目以外はしないでください。		
故障・事故の原因になります。		

# 特長

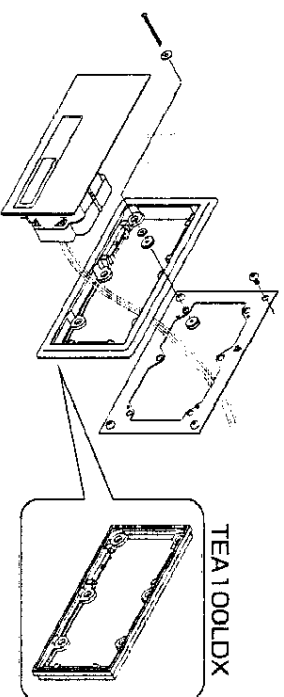
- ①いたすら防止対策 …… センサー窓にガラスを採用しました。したがってタバコの火などで傷つけられにくくなっています。
- ②フリーズ制御で節水 …… 小便器の使用頻度と使用時間をセンサーが感知し、それらの場合に適量な水を流すフリーズ制御機能を搭載しています。
- ③手動洗浄 …… 付属の洗浄用磁石をセンサー窓に近づけると感知に関係なく吐水します。掃除のときなど便利です。
- ④前洗浄機能 …… 使用中に水を流す前洗浄機能がついています。  
(工場出荷時は前洗浄をしない状態になっていますが、必要に応じて感知約2秒後、または感知約5秒後に前洗浄するように設定できます。)
- ⑤設備保護タイマー …… 長時間小便器を使用しないときでも24時間経過するごとに自動的に洗浄し、小便器排水管の乾きを防ぎます。

# 品番と各部のなまえ

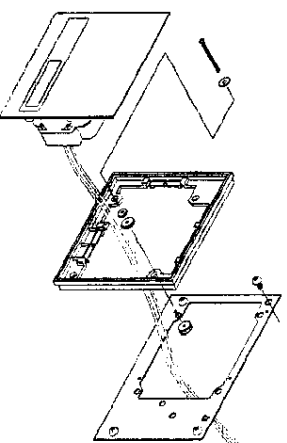
TEA99LDX・TEA100DX



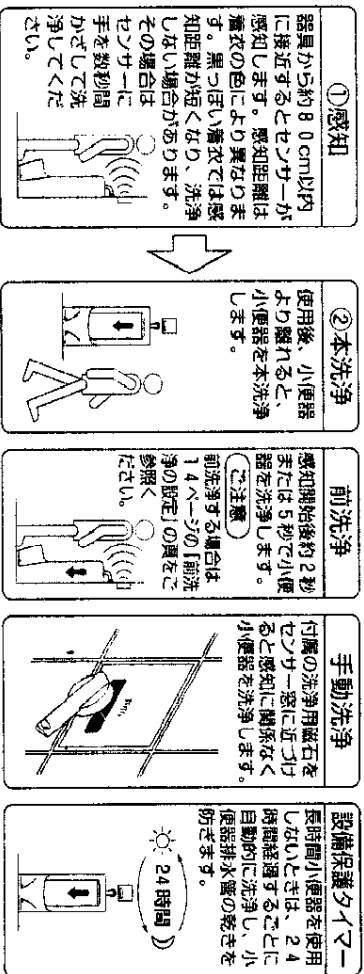
TEA99LDX・TEA100LDX



TEA150DX



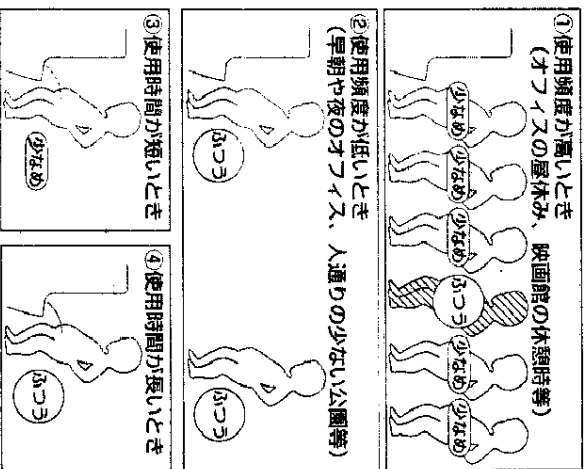
# 作動のしくみとつかいかた



## フレンジー制御による吐水について

- 使用頻度に合わせて吐水量を自動調節①②

使用頻度を小便器の未使用時間で判断し、それぞれの場合に最適な洗浄パターンで吐水。未使用時間が短いときには頻繁に小便器を利用しているとみなし、少なめの水量を。未使用時間が長いときは、あまり利用されていないとみなし、しっかりと流れるようにふつうの水量だけ流します。



●小便量に合わせて吐水量を自動調節③④  
小便器の使用時間から小便量を推定し、小便量の多少に合わせて、最適な量を吐水。使用時間が短いときは量が少ないとみなし、少なめの水量を。使用時間が長いときは量が多いとみなし、水をふつうの水量だけ流します。

※連続して5回少なめの水量を流した時は必ず6回目にはふつうの水量を流します。

# 使用上の注意

製品に強い力や衝撃を与えないでください。	
故障や漏水の原因になります。	
電気製品ですから水をかけないでください。	
故障・事故の原因になります。	
感知領域内に障害物がないようにしてください。	
誤操作の原因になります。	
小便器ポウル内に芳香剤、氷などを置かないでください。	
万一、その芳香剤、氷などが排水路をふさぐと洗浄水が小便器からあふれ、家財を汚す原因となることがあります。	
小便器ポウル内の汚水がスムーズに流れなくなった場合は、便器排水路や排水管につまりが生じているおそれがあります。そのまま使用すると洗浄水があふれ、家財を汚す原因となる場合がありますので、掃除を行ってください。	
フイルターの掃除は止水栓または元栓で水を止めてから行ってください。	
水が噴き出て家財を濡らす財産損害発生のおそれがあります。	
長期間使用しない時は、電池を抜き取ってください。	
漏水など予想しない事故の原因になります。 ※トイレが使用されない場合でも、製品に異常が発生してはいないか 日常の管理が行われる場合はこの限りではありません。	
分解は保守・点検の決められた項目以外はしないでください。	
故障・事故の原因になります。	

# 日頃のお手入れと点検

## ⚠ 注意

<p>●定期的に、器具の内部を見て水漏れがないか確認してください。 部品の劣化・摩耗などによる水漏れが見え、家財などを濡らすおそれがあります。</p>	!
<p>●表面を傷つける以下のものは、絶対に使用しないでください。 ・ TOTO 水あかクリナー以外の酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤 ・ シンナー、ペンジンなどの溶剤 ・ TOTO 水あかクリナー以外のクレンザー、磨き粉など粗い粒子を含んだ洗剤 ・ ナイロントわし、フラスコなど</p>	⊘

美しさを保つために日頃のお手入れをお願いいたします。

●水栓の表面や樹脂部に付着した水あかなどの汚れ落としに TOTO 水あかクリナーのご使用をお勧めします。

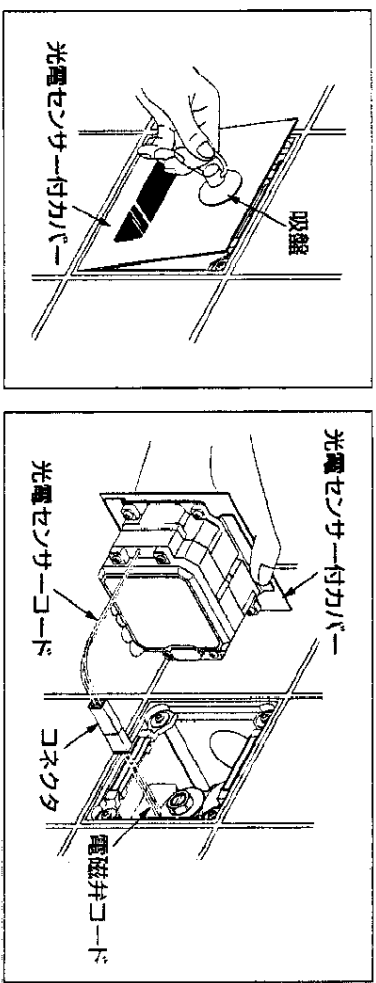
TOTO 水あかクリナーは水栓に傷をつけずに汚れを効果的に除去します。  
お求めはお近くの TOTO ショールームもしくは TOTO パーツセンターにお尋ねください。

●軽い汚れの場合は水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って、汚れをふき取ってください。  
ひどい汚れの場合は、適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取った後、水洗いし、からぶきしてください。

●塗装商品のお手入れにつきましては、別途の「塗装商品取扱説明書」を確認ください。

# 故障かな？！とおもったら

故障したときは、まず断水中でないかを確認し、異常がなければカバーを取外してから次の点検項目にそって点検してください。各部品の場所は「品番と各部のなまえ」の頁（4 ページ）でご確認ください。点検項目にそって点検しても故障が直らない場合や、なお不審な場合は、フラッシュユニットの開閉ねじを閉じた後、お求めの取付店または TOTO お客様相談室 または 東陶メテックスへお問い合わせください。  
(P.16「アフターサービス」4. 修理を依頼されるときの項を参照ください。)



## ⚠ 注意

●光電センサー付カバーを落とすとコネクタのピンが抜ける場合がありますので、必ず片手で保持してください。

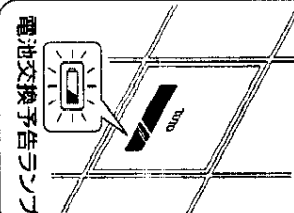
●分解は保守・点検の決められた項目以外はしないでください。  
故障・事故の原因になります。

### 点検項目

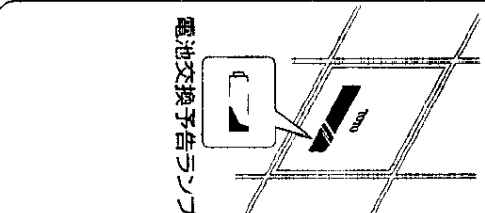
①水が出ない	➡	9 ページ参照
②水が止まらない	➡	11 ページ参照
③洗浄水量が適切でない	➡	12 ページ参照

①水が出ない

水が出なくなる前、使用中に電池交換予告ランプが点滅していた。

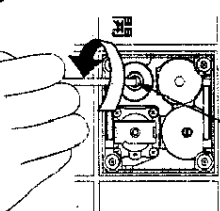


水が出なくなる前、使用中に電池交換予告ランプが点滅していたかどうか、わからない。



水が出ない

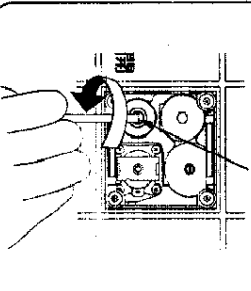
元VILPおよびVラツシユの開閉ねじを確認する。



水が出ない

電磁弁用コネクタの接続を確認する。

元VILP、Vラツシユバルブの開閉ねじを開く。




開いたが水が出ない

電池を取り出して、もう一度入れ直してください。要領は14ページを参照ください。

電池を交換してください。交換の要領は14ページを参照ください。

⚠ 注意

電池を入れ直すことにより、10分間だけ電池交換予告ランプ（）が感知表示ランプとして働きます。  
※印の確認は電池入れ直し後、10分以内に行ってください。

水が出ない

センサーに手をかざしても点灯しない。または時々点灯するが点滅する。\*

感知距離を調節する。調節方法は13ページを参照ください。\*

水が出ない

センサーに手をかざすと点灯する。\*

感知距離が短すぎる

感知距離を調節する。調節方法は13ページを参照ください。\*

水が出ない

使用していないマークが点灯する。\*

感知距離が長すぎる

感知距離を調節する。調節方法は13ページを参照ください。\*

水が出ない

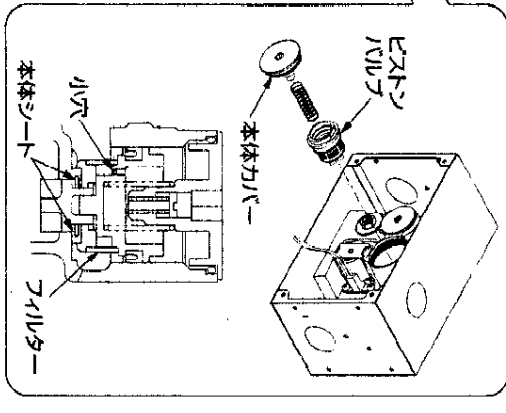
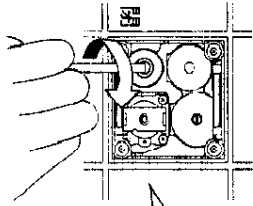
使用中だけが点灯する。\*

水が出ない

②水が止まらない

●次の要領でフィルタ内のチェックをする。

1. 開閉ねじを右に回して止水する。
2. 本体カバーを外し、ピストンバルブを取り出す。
3. 小穴にごみつまりがないかを確認する。
4. フイルターの目づまりを点検し、ブラシで軽く掃除する。
5. 本体シート面のごみかみを点検し、掃除する。

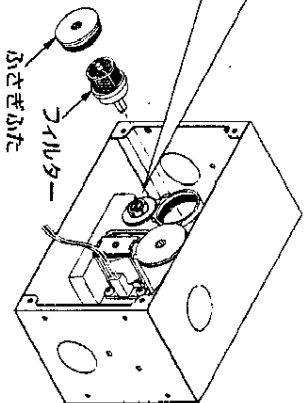
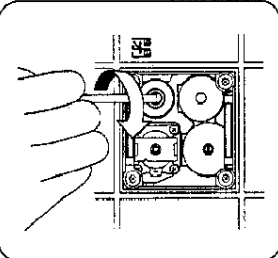


止水しない

取付店またはお客様相談室または東陶メンテナンスへ

③洗浄水量が適切でない

1. 止水栓の開閉ねじを水が出なくなるまで閉じる。
2. ふさぎふたを取り出し、フイルターを取り出す。
3. フイルターの目づまりをブラシ等で軽く除去する。



水量が適切でない

取付店またはお客様相談室または東陶メンテナンスへ

# 調節のしかた

## 感知距離の調節方法

感知距離は、工場出荷後（800mm）出荷しておりますので、通常の調節は不要です。万一通常の使用状態で感知しなかったり、対向壁等を感知してしまうときは、次の要領で調節してください。

- ①吸盤で光電センサー付カバーを外す。
- ②電池交換（14ページの）の要領で電池を取り出し、入れ直す。
- ③光電センサーのキャップを外す。
- ④精密ドライバー（プラス）で調節する。

**調整方法**

- 感知しない場合（感知表示ランプ  が点灯しない）は感知距離調節ボリュームを「長」の方に回します。
- 感知しつばなしの場合（感知表示ランプ  が消灯しない）は感知距離調節ボリュームを「短」の方に回します。

ただし、感知表示時間の点灯時間は乾電池挿入後10分間です。点灯時間内に調節できなかつたときは、乾電池を取り出し、再度挿入してください。

### 注意

- ・感知距離調節ボリュームは少しずつ回して調節してください。
- ・ボリュームには無理な力を加えないでください。
- ・感知距離を必要以上に長くすると誤動作の原因となりますので必要最小限にとどめてください。
- ・調節の際はカバーを必ず片手で保持してください。光電センサー付カバーを落とすとコネクタのピンが抜ける場合があります。

# 前洗浄の設定

工場出荷時には「切」の位置に設定してあります。前洗浄する場合は「A」または「B」の位置に設定してください。

「A」… 感知約2秒後に洗浄します。  
 「B」… 感知約5秒後に洗浄します。

# 電池の交換

**電池交換予告**

**電池交換予告ランプ**

- 光電センサーの乾電池が切れかかっていると感知するたびに電池交換予告ランプが点滅します。
- 電池交換予告ランプが点滅したら、お早めに電池交換してください。
- 乾電池は市販の単3アルカリ乾電池を4本使用してください。（マングァン電池を使用すると電池寿命が大幅に減少します。）

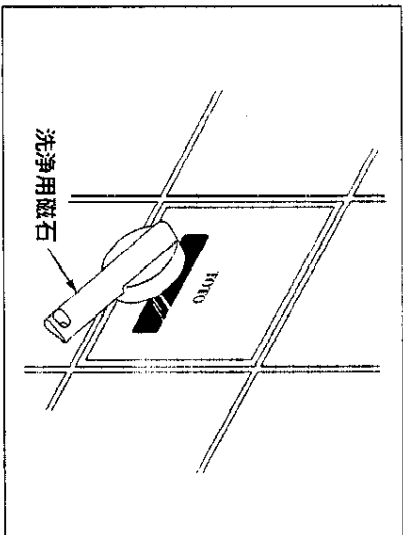
## 電池の交換要領

光電センサー  
 乾電池  
 電池ふた

- 電池交換方法
- ①光電センサーの電池ふたについている4本のねじをゆるめて電池ふたを外します。
- ②電池の向きに注意して、電池を交換します。
- ※新旧の電池を混用しないでください。



# 手動洗浄のしかた



付属の洗浄用磁石をセンサー窓に近づけると感知に関係なく小便器を洗浄します。

# アフターサービス

1. 修理サービスを依頼される前に  
修理を依頼される前に、本取扱説明書の「故障かな?」とと思ったら (P.8~P.12) の点検表を参照してください。

## ⚠ 注意

分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないでください。器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

## 2. 保証書

この製品は保証書の内容に当たって保証されており、取付店または販売店・据付け引き渡し日などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みになり記載事項をご確認の上、大切に保存してください。

## 3. 保証期間

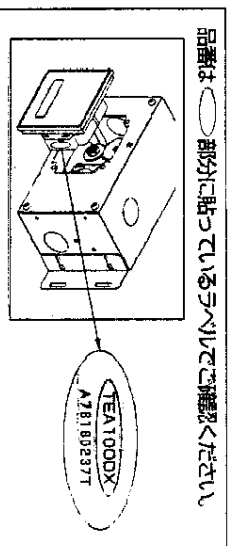
保証期間は据付け引き渡し日から1年間です。

4. 修理を依頼されるときお求めの取付店(または販売店) または東陶メンテナンス(電話番号は裏表紙をご参照ください) にご依頼ください。

## 【連絡していただきたい内容】

- ①ご住所、氏名、電話番号
- ②商品名
- ③品番
- ④ご購入日
- ⑤故障内容、異常の状況  
(どこから水漏れしているかなど)
- ⑥訪問ご希望日

なお、ご不明な点がございましたら、**TOTO** お客様相談室または東陶メンテナンス(電話番号は裏表紙を参照ください) にお問い合わせください。



## 【保証期間中は】

・修理に際しては、保証書をご提示してください。  
・保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

## 【保証期間が過ぎているときは】

・有料となりますが、修理すれば使用できる商品については、お客様のご希望により修理させていただきます。

## 5. 補修用部品の供給期間

この製品の補修用性能部品(機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取替える必要が発生する可能性の大きいもの)の供給期間は製造中止後10年です。

なお、補修用部品のご購入については取付店(または販売店)または **TOTO** パーツセンター(電話番号は裏表紙を参照ください) にお申し込みください。

# 仕様

品番	TEA99DX・TEA99LDX TEA100DX・TEA100LDX TEA150DX
製品寸法	195 (幅) × 125 (高さ) × 97 (奥行) (ボックス寸法)
電源	単3アルカリ乾電池×4本
電池寿命	月4000回使用で約2年 (本洗浄のみの時)
感知距離	器具前面より80cm以内
前洗浄	切替えスイッチ付 (出荷時「切」)
手動洗浄	洗浄用磁石での作動
設備保護タイマー	設備保護洗浄機能付
使用温度範囲	0～40℃ (水温は1～50℃)
給水圧力	最低必要水圧0.07MPa、最高水圧0.7MPa
吐水水量	使用状況に応じて2.5～5L/回 (フリーズ制御)
使用用水	水道水または飲用可能な井戸水

# TOTO

## 水栓金具保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。据付け引渡し日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示の上、取付店 (または販売店) または東陶メンテナンス(株) (フリースタイル) ☎0120-1010-05 に修理をご依頼ください。

お客様	お名前	様	品番	TEA99DX、TEA99LDX
	おとこ	〒		TEA100DX、TEA100LDX TEA150DX
取付店 / 販売店	〒	印	保証期間	据付け引渡し日から 1年間
	電話	—		用途
据付け引渡し日	年 月 日			

★お客様へ  
この保証書をお受け取りになるときに、据付け引渡し日、取付店名、投着印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。

### ＜無料修理規定＞

- 取扱説明書、貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間、無料修理いたします。
- 表記の期間内に故障して無料修理を受ける場合は、取付店 (または販売店) または東陶メンテナンス(株)にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。
- 転売の場合の保証期間につきましては、取扱説明書に記載のお客様居室にて相談ください。
- ご購入などで本書に記入してある取付店または販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様相談室または東陶メンテナンス(株)へご相談ください。
- 保証期間内でも、次の場合には有料修理になります。
  - 上記用途以外で使用した場合の不具合。
  - 適切な使用、維持管理を行わなかったこと起因する不具合。
  - メーカーが定める施工仕様などに基つた施工等、業者以外による分解など起因する不具合。
  - 建築躯体の変形など製品本体以外の不具合に起因する当該製品の不具合、塗装の色あせなどの経年変化、または使用に伴う磨耗などにより生じる外観上の瑕疵。
  - 海洋付近、温泉地などの地域における強い腐食性の空気環境に起因する不具合。
  - ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。
  - 地震、噴火、洪水、津波など天災地災または戦争、暴動など破壊行為による不具合。
  - 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源 (電圧、周波数) などによる不具合。
  - 消耗部品の消耗に起因する不具合。
  - 砂やゴミなどの配管内流入に起因する不具合。
  - 温泉水、井戸水などであつて水道法に定められた飲料水の品質基準に適合しない水を給水したこと起因する不具合。
  - 寒冷地仕様ではない場合の凍結に起因する不具合。
  - 本書の提示がない場合。
  - 本書にお客様名、お取付店または販売店名、据付け引渡し日の記入のない場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがつて、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについては不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室または東陶メンテナンス(株)にお問い合わせください。

### 東陶機器株式会社

〒802-8601

北九州市小倉北区中島2丁目1番1号

TEL 093 (951) 2111